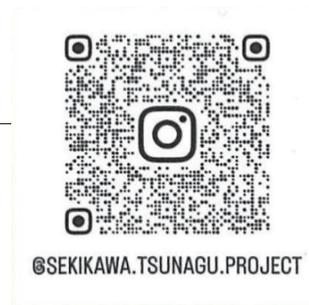


地区名 (市町村)	関川村地区 (関川村)		計画期間	令和7年4月～令和12年3月	
構成員	[川上] 関川村森林組合 [川中] (株)マルエス、(株)大川屋製材所、(株)井上材木店、 (株)坂詰製材所、(株)旭林業 [川下] (株)ハウジングワーク本田、(株)新和建設 [行政] 関川村		森林面積	6,475 ha	
				うち人工林 2,911 ha	
			素材生産量	現状値 (R6) 3,400 m ³	
				目標値 (R11) 6,000 m ³	
プロジェクトの概要	～関川村産材の有効活用及び利用拡大を通じて「人と人をつなぐ」～ (1) 地元関係者を中心とした関川村産材の有効活用 (2) 関川村産材をPRし利用拡大を図る				
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ プロジェクト立ち上げのための検討会及び現地見学会を開催 (5回) ○ 村上地域つなぐプロジェクト合同勉強会への参加 (2回) [熊剥ぎ材活用、糸魚川市ISSH] ○ 熊剥ぎ材試作品 (板材) 制作 ○ SNS (Instagram)、P Rチラシによる情報発信 ○ 森林資源活用プランの作成 				
					
	[検討会及び現地見学会]	[熊剥ぎ材試作品制作]	[合同勉強会]	[Instagramによる情報発信]	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関川村産材の価値向上、循環利用、産業振興に向けて取り組む。 ○ 令和7年度は「村産材安定供給、村産材のPR、担い手の育成」に重点をおいて取り組む。 				
問い合わせ先 (事務局)	関川村森林組合 TEL : 0254-64-1249 村上地域振興局農林振興部林業振興課 TEL : 0254-52-7934 『良質な関川村産材をご利用いただける方ご連絡お待ちしております』				



地区名 (市町村)	新谷川流域地区 (阿賀町)		計画期間	令和6年2月 ~ 令和11年3月	
構成員	[川上] (有)中惣林業、(株)坂詰製材所	森林面積	うち人工林	2,700 ha	
	[川中] (株)坂詰製材所			740 ha	
	[川下] 住学グループを中心とした工務店等 [行政] 阿賀町	素材生産量	現状値 (R5)	2,676 m3	
			目標値 (R10)	5,500 m3	
プロジェクトの概要	大規模製材工場を核とした広域的なプロジェクト ～計画的に川中へ木材を供給し、住宅部材での利用を促進する取り組み～				
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 素材生産現場の見学や地域材活用の検討会を通じて、関係者の相互理解が深まり、需給調整が進んだ結果、製材用丸太の増産が実現した。 ○ 工務店や設計事務所等を対象に、地域材モデル住宅の見学会や利用拡大に向けたセミナーを開催し、地域材の活用方法についての周知が図られた。 				
	   	[素材生産現場見学]	[地域材を使用した住宅の検討会]	[関係者を集めた打合せ]	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○川上と川下との現場交流会により、川上の物語を川下へ伝え、川下の理解促進や地区の材を使いたいという意欲の醸成 ○地域材未利用工務店への効果的なアプローチ方法の検討 ○森林所有者へ利益還元を目指した適正な販売価格の設定と利益分配の仕組みづくり 				
問い合わせ先 (事務局)	新潟地域振興局津川地区振興事務所 TEL : 0254-92-4510 Email : ngt112250@pref.niigata.lg.jp				
	『今年度は川下関係者を川上の現場へお招きし、森林施業体験などを行います。』				

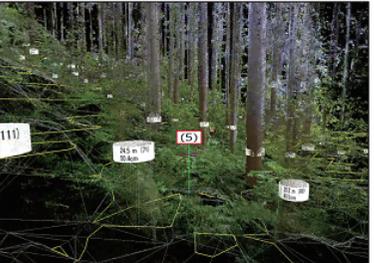
地区名 (市町村)	旧村松地区 (五泉市)		計画期間	令和6年2月～令和11年3月	
構成員	[川上] 中蒲みどり森林組合、 (株)坂詰製材所 [川中] (株)坂詰製材所 [川下] 住学グループを中心とした工務店等 [行政] 五泉市	森林面積	10,318 ha		
			うち人工林	3,100 ha	
		素材生産量	現状値 (R5)	3,230 m3	
目標値 (R10)	3,500 m3				
プロジェクトの概要	<p>～ 付加価値の高い県産材利用促進による森林所有者への還元額UP～</p> <p>川上から川下までの林業関係者の連携により地域材の安定供給体制を構築し、付加価値の高い住宅部材での利用促進による収益性向上と森林所有者への利益還元を目指す。</p>				
これまでの取組実績	<p>○ 工務店・設計事務所等から県産材製品の活用方法や性能について理解を深めてもらい、地域材の利用を促進するため、県産材モデル住宅見学会や県産材活用セミナーにより地域材をPR。</p>				
					<p>[県産材製品の活用] [県産材住宅見学会] [高性能住宅セミナー] [県産材活用開発セミナー]</p>
今後の方向性	<p>○ 地域の素材生産活動が更に活発化するよう、引き続き新たな利用者拡大に向けて取り組む。</p> <p>○ 森林所有者へ利益を還元し、伐って使って植えて育てる循環型林業を目指す。</p>				
問い合わせ先 (事務局)	新潟地域振興局農林振興部林業振興課 TEL : 0250-24-8326 Email : ngt112130@pref.niigata.lg.jp				
	『県産材を活用した住宅建築に興味のある方は、お気軽にご連絡ください!』				

地区名 (市町村)	柏崎地区 (柏崎市)		計画期間	令和5年2月 ~ 令和11年3月	
構成員	[川上] 柏崎地域森林組合 [川中] 柏崎木材協会 (株)太田材木店、ウエキハウス(株)、 (株)朝日木材、(有)荒川製材所) [川下] 柏崎木材協会、(株)石口工務店、(有)池田工務店 [行政] 柏崎市	森林面積	28,567 ha		
			うち人工林	7,166 ha	
		素材生産量	現状値 (R3)	3,006 m3	
			目標値 (R10)	4,220 m3	
プロジェクトの概要	<p>～ 柏崎市産材の利用拡大に向けた仕組みづくり ～</p> <p>利用間伐から主伐再生林への転換を徐々に進めながら、森林の資源循環を目的とした市内製材業者へ製材用丸太などの供給力の強化、柏崎市産材活用のための体制構築を推進する。</p> <p>また、柏崎市民に市内の森林・林業・木材産業及び柏崎市産材の認知度の向上に取り組む。</p>				
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 植栽や伐木造材などの目合わせ研修を開催し、川中・川下の間で要求する木材の供給体制を強化。 ○ 建築木材を利用する工務店等に市産材を使用した建築住宅による研修を開催し、市産材利用を啓発。 ○ 森林体験会や木工教室などの学習会を開催し、市産材利用に向けた啓発を実施。 ○ 市民への認知度向上のため、つなぐプロジェクトで実施した活動実績を新聞・SNS等により情報発信。 				
	 <p>[主伐再生林研修会]</p>	 <p>[伐木造材研修会]</p>	 <p>[市産材建築住宅研修会]</p>	 <p>[森林体験会]</p>	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 製材用材など供給量の拡大・確保に向けた主伐及び、再生林による持続的な木材生産への取組を促進する。 ○ 市産材利用拡大に向けた市産材を利用する工務店等の利用者拡大及び、市民啓発による更なる認知度向上を引き続き行う。 				
問い合わせ先 (事務局)	<p>長岡地域振興局農林振興部林業振興課 TEL : 0258-38-2572 Email : ngt111440@pref.niigata.lg.jp</p> <p>『「森林整備体験や木工教室に参加したい!」や「住宅建築などに柏崎市産材を利用したい!」など柏崎市産材に興味がある柏崎市の皆さん、ご連絡お待ちしております。』</p>				

地区名 (市町村)	大倉地区 (南魚沼市)		計画期間	令和5年9月～令和11年3月	
構成員	[川上] 南魚沼森林組合	森林面積	うち人工林	150 ha	
	[川中] 市内製材工場1社			100 ha	
	[川下] 市内工務店1社	素材生産量	現状値 (R5)	253 m3	
	[行政] 南魚沼市		目標値 (R8)	527 m3	
プロジェクトの概要	<p>～地産地消のパイプ強化と関係者が連携したPR体制の確立～ 相互理解を深めるための取組を実施しながら、地域の森林・林業が発展するための生産・供給・利用の拡大に寄与する取組や地域材のPR・普及啓発活動。</p>				
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 伐採現場での目合わせによる、川上～川中間の安定供給体制の強化 ○ 川下メンバーの増加に向け、工務店や設計者等を招いた建築物研修会により地域材をPR ○ 土地所有者である集落住民との森林資源の活用に向けた打合せ 				
					<p>[現地目合わせ] [建築物研修会] [土地所有者との打合せ] [構成員ミーティング]</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生産された材がスムーズに提供されるよう、引き続き需給情報の共有を行う。 ○ 地域空間を活かしたビジネスの可能性を探る。 				
問い合わせ先 (事務局)	南魚沼地域振興局農林振興部林業振興課 TEL : 025-772-8262 Email : ngt111640@pref.niigata.lg.jp 『地域材の利用に興味のある方は、是非ご連絡ください！』				

地区名 (市町村)	不 動 地 区 (上越市)		計画期間	令和7年4月～令和11年3月	
構成員	[川上] 不動生産森林組合 [川中] (株)志田材木店 他1社 [川下] NPO法人お山の森の木の学校 他	森林面積	2,271 ha		
			うち「その他広葉樹」	2,069 ha	
		販売平均単価	現状値 (R5)	8,246 円/m ³	
			目標値 (R10)	16,500 円/m ³	
プロジェクトの概要	～スノービーチプロジェクトのネットワークを活用した用材利用による収益増加～ ブナ林を間伐した丸太の等級区分と的確な販売方法による収支の改善				
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな需要開拓に向けた関係者等へのアプローチ（現地における森林整備活動の紹介など） ○ 用材利用に向けた間伐施業手法の検討や、採材方法の研修実施 ○ 上越市の支援による航空レーザー等を活用した森林資源調査（上越市単独事業活用：R5～） ○ スノービーチプロジェクトメンバーへの情報発信 				
	   	[関係者への現地案内]	[採材方法研修会]	[巻枯らし試験]	[関係者との合意形成]
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用材の生産安定に向け生産体制の構築や、資源調査結果等を踏まえた森林経営計画の再樹立 ○ 森林資源を活用した交流人口増加等による地域の活性化 				
問い合わせ先 (事務局)	不動生産森林組合（有久保埜建築：久保埜） Email : kubono.m@alto.ocn.ne.jp				
	『ブナ材の活用やブナ林整備に興味のある方はこちらまでご連絡ください』				

地区名 (市町村)	大和川地区 (糸魚川市)		計画期間	令和5年3月～令和11年3月			
構成員	[川上] めながわ森林組合 [川中] (有)ランバー羽生 [川下] (株)アジュールデザイン [行政] 糸魚川市		森林面積	164 ha			
				うち人工林	66 ha		
			素材生産量	現状値 (R3)		310 m3	
				目標値 (R10)		620 m3	
プロジェクトの概要	～ 林業木材業界と森林所有者・消費者をつなぐ ～ 主伐・再造林による循環型林業の実現と地域材を活用した住宅等への理解促進による県産木材需要の拡大を目指して、地域材利用に理解ある関係者の輪を広げる。						
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主伐再造林を促進させるため、低コスト主伐再造林技術の定着に向けた研修 ○ 地域産材住宅を嗜好する消費者に刺さるコンテンツの作成・PR手法を習得する研修 ○ 地域産材住宅ができるまで、川上から川中から川下を体験できる消費者向けツアー 						
					[低コスト技術研修] [PR研修・グループワーク] [つなぐツアー・伐採現場] [つなぐツアー・製材工場]		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 非住宅における地域産材の利用促進を図る取組 (専門家向けバスツアーなど) ○ 大和川地区の横展開を図るための参画者拡大と各種イベント連携による相乗効果UP 						
問い合わせ先 (事務局)	糸魚川地域振興局農林振興部林業振興課 TEL : 025-552-1946 Email : ngt112040@pref.niigata.lg.jp						
	『どんなイベントとも連携を検討したいです！気になった方は気軽にご連絡を』						

地区名 (市町村)	吉井地区 (佐渡市)		計画期間	令和5年3月～令和11年3月	
構成員	[川上] :吉井共有林組合、両津東部森林組合、アテビの会、佐渡林業実践者大学	森林面積	840.1 ha		
			うち人工林	18.7 ha	
	[川中] :吉井木材工業(株) [川下] :吉井木材工業(株)	素材生産量	現状値 (R4) 0 m3		
			目標値 (R7) 180 m3		
[行政] 佐渡市					
プロジェクトの概要	<p>長期間未利用であった森林(吉井共有林)約840haにおいて、スギ人工林や広葉樹天然林からの木材生産と山菜や薬草など木材以外の森林資源を活用したビジネスの創出に取り組み、森林からの安定的かつ持続的な収益の確保を目指す。</p>				
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル機器を活用してスギ林を調査し資源量を把握。 ○ スギ林主伐の検討を行ったほか、伐採後の植栽のための苗木生産に取り組んだ。 ○ 山菜等特用林産物の活用に向け、島内飲食店主への働きかけた。 				
					
[デジタル機器を活用したスギ林の調査]		[木材生産の検討]		[アテビ苗木の生産]	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ スギ林の活用に加え、豊富な広葉樹林の活用を検討する。 (山菜、薬草、クロモジなど特用林産物を活用した収益確保を目指す) 				
問い合わせ先 (事務局)	佐渡地域振興局農林水産振興部林業振興課 TEL : 0259-74-3450 Email : ngt111150@pref.niigata.lg.jp				
	『さまざまな山の恵みに興味のある方はご連絡ください』				